

事業状況報告書

2021 年度 事業状況報告書(2022 年 5 月)

1. 概要

当財団定款第 4 条に基づき、科学技術に関する調査・研究開発に対する助成事業を実施しました。
なお、国際交流活動助成については、世界的に流行している新型コロナウイルス(オミクロン株)感染防止のため募集を中止しました。

2. 助成事業

「2021 年度研究開発助成応募要領」を定め、助成対象を募集しました。その選定については、2021 年度の選考委員会において慎重に審議が行われ、その答申に基づき第 3 回理事会において次の通り決定がなされました。

(1) 研究開発助成 : 12 件 助成総額 : 1,200 万円

計画通り 12 件を選定

応募総数 41 件 (前年度 31 件:前年度比 10 件増)

内訳 生産分野 24 件 (前年度 20 件:前年度比4件増)

医療・福祉分野 17 件 (前年度 11 件:前年度比 6 件増)

選定課題

生産分野 8 件

医療・福祉分野 4 件

合計 12 件

助成先明細は次のとおり

| N o. | 課 題 名 | 申 請 者 | 申請額 万円 | 助成額 万円 |
|---------|--|--|-----------|-----------|
| | [生産分野] | | | |
| M01 | 酸化物半導体メタマテリアルを用いた低熱放射材 料の創成と機能制御 | 東京大学 大学院工学系研究科 バイオエンジ ニアリング専攻 准教授 松井 裕章 | 100 | 100 |
| M02 | 太陽光水分解による高効率グリーン水素製造シス テムの創製 | 新潟大学 工学部 工学科 教授 八木 政行 | 100 | 100 |
| M06 | ナノスケール相分離構造が不要な有機薄膜太陽電 池に向けた有機半導体材料の開発 | 兵庫県立大学 大学院工学研究科 応用化学専 攻 教授 梅山 有和 | 100 | 100 |
| M11 | 生体触媒を模倣したヨウ素触媒による二酸化炭素 固定化技術の革新 | 千葉工業大学 工学部 応用化学科 助教 原口 亮介 | 100 | 100 |
| M13 | 配管内壁への官能基制御 DLC 膜の適用による流 体摩擦の低減 | 東京工業大学 工学院 機械系 准教授 赤坂 大樹 | 100 | 100 |
| M15 | 生体骨構造模倣による付加製造可能な金属多孔 質構造体の開発 | 北海道大学 大学院工学研究院 機械・宇宙航 空工学部門 助教 山田 悟史 | 100 | 100 |
| M18 | 燃料電池用セパレーターの低コスト化に寄与するス テンレス鋼の窒素吸収処理技術の開発 | 新潟県工業技術総合研究所 研究主幹 三浦 一真 | 100 | 100 |
| M24 | センサフュージョンによる加工モニタリング技術の高 度化に関する研究 | 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システ ム工学科 准教授 村上 洋 | 100 | 100 |
| | | 生産分野 8 件合計 | 800 | 800 |
| | [医療・福祉分野] | | | |
| H01 | 自在に成形できる粘土状人工骨の創成 | 九州工業大学 大学院生命体工学研究科 生体 機能応用工学専攻 教授 宮崎 敏樹 | 100 | 100 |
| H08 | 筋電信号を利用した Neuro-sharing 技術のリハビリ テーション治療への応用 | 順天堂大学 大学院医学研究科リハビリテーショ ン医学 教授 藤原 俊之 | 100 | 100 |
| H09 | 生体の「しなやかさ」を表現するための剛柔材料機 能的複合化技術の開発 | 名古屋大学 大学院工学研究科機械システム工 学専攻 助教 前田 英次郎 | 100 | 100 |
| H12 | 医療診断現場への AI 技術応用のための熟練技能 の構造化基盤構築 | 東京医科歯科大学 顎顔面補綴学分野 准教授 隅田 由香 | 100 | 100 |
| | | 医療・福祉分野 4 件合計 | 400 | 400 |
| | | 研究開発助成 12 件合計 | 1,200 | 1,200 |

(2) 国際交流活動助成

2021 年度は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を鑑み、国際会議への出席・開催等の国際交流活動への助成は、中止しました。

(3) 過年度助成先への訪問調査

2021 年度は、新型コロナウイルス(オミクロン株)感染防止のため、過年度に助成した研究開発助成先への訪問調査は、中止しました。

3. 理事会等の開催

2021 年度中に開催された会議は次の通りです。

[理事会]

第1回 理事会 2021 年 5 月 18 日(理事会の決議の省略)

定款 32 条第 2 項、法人法第 96 条の規程(理事会の決議の省略)により、市川光夫代表理事から提案があり、理事全員から全提案に対し同意書による同意確認がとれたので、理事会において当該提案が承認可決されたものと致しました。

提案1. 「2020 年度事業報告の承認の件」

提案2. 「2020 年度決算承認の件」

提案3. 「2021 年度定時評議員会招集および提出議案の承認の件」

第2回 理事会 2021 年 6 月 1 日〔新型コロナウイルス感染防止のため書面開催〕

定款 32 条第 2 項、法人法第 96 条の規程(理事会の決議の省略)により、市川光夫代表理事から提案があり、理事全員から全提案に対し同意書による同意確認がとれたので、理事会において当該提案が承認可決されたものと致しました。

提案1. [報告事項] 職務執行状況の報告の件

国際交流活動助成の中止の件

提案2. [決議事項] 選考委員会 選考委員選出の件

第 3 回 理事会 2022 年 3 月 8 日〔新型コロナウイルス(オミクロン株)感染防止のため書面開催〕

定款 32 条第 2 項、法人法第 96 条の規程(理事会の決議の省略)により、市川光夫代表理事から提案があり、理事全員から全提案に対し同意書による同意確認がとれたので、理事会において当該提案が承認可決されたものと致しました。

提案1. 事業報告の件

(1)2021 年度 国際交流活動助成の応募状況報告の件

(2)2021 年度 決算見込報告の件

(3)2021 年度 研究開発助成の応募状況報告の件

(4)2021 年度 過年度助成先アフターフォロー活動報告の件

提案2. 決議事項の件

第 1 号議案 2021 年度研究開発助成における助成先と助成額決定の承認の件

第 2 号議案 2022 年度「事業計画」の承認の件

第 3 号議案 2022 年度「収支予算書」の承認の件

第 4 号議案 2022 年度「資金調達および設備投資の見込み」の承認の件

[評議員会]

定時評議員会 2021 年 6 月 1 日〔新型コロナウイルス感染防止のため書面開催〕

定款 19 条、法人法第 194 条の規程(評議員会の決議の省略)により、市川光夫代表理事から提案があり、評議員全員から全提案に対し同意書による同意確認がとれたので、評議員会において当該提案が承認可決されたものと致しました。

提案 1. 決議事項

- 第1号議案 2020年度事業報告の承認の件
- 第2号議案 2021年度の事業計画等の報告の件
- 第3号議案 2020年度計算書類・付属明細書の承認の件
- 第4号議案 2020年度貸借対照表および財産目録の承認の件
- 第5号議案 評議員の補欠選任の件

[選考委員会]

日 時 2021年12月8日(水曜日) 午前10時00分～午後2時00分
 場 所 ホテルオークラ東京 プレステージタワー41階 「ルミエール」の間
 東京都港区虎ノ門2-10-4
 出席選考委員 5名 (現在数 5名 定足数 3名)

議 案 (1) 2021年度 研究開発助成対象課題の選定の件

4. 役員等に関する事項

2022年3月31日現在の役員、評議員、選考委員の定員および現在員数は次の通りです。

| | 定員 | 現在員 | 備考 |
|-------|----------|-----|----|
| 理 事 | 3人以上6人以内 | 6人 | — |
| 監 事 | 1人以上2人以内 | 1人 | — |
| 評 議 員 | 3人以上6人以内 | 5人 | — |
| 選考委員 | 5人以上8人以内 | 5人 | — |

—以上—